

2010年4月号  
Vol. 9

発行者／財団法人千葉県文化振興財団 理事長 武富裕次  
〒260-8661 千葉市中央区市場町11番2号 TEL 043-222-0077 FAX 043-221-6438  
E-Mail info@cbs.or.jp ホームページ <http://www.cbs.or.jp/>

## ～財団法人千葉県文化振興財団 設立25周年～



財団法人千葉県文化振興財団は、千葉県の文化振興の実行・実践部門として昭和61年に設立されました。県立文化会館の管理・運営を中心に様々な舞台公演事業を実施。文化を愛する皆様に支えられ、四半世紀の節目を迎えることが出来ました。これからも暖かいご支援をどうぞよろしくお願いいたします。

### ソプラノ歌手 佐藤しのぶさんよりお祝いのメッセージを頂きました!

財団法人千葉県文化振興財団 設立25周年、おめでとうございます。  
25年を迎える喜ばしい記念の公演にお招きいただき、本当に嬉しく存じます。  
奇しくも、私もデビューして25年、皆様のあたたかいご支援をもちまして、今日まで歌い続けてくることができました。この劇場空間で、共に魂と魂が触れ合う、素晴らしい瞬間を感じていただけますよう、全身全霊で歌わせていただきます。  
どうか、生の歌声をご堪能下さい。 佐藤しのぶ



佐藤しのぶソプラノ・リサイタル  
平成22年10月24日(日) 14時開演 千葉県文化会館 043-222-0201

## ~~~~~ 千葉県東総文化会館・青葉の森公園芸術文化ホール の 25周年記念公演 ~~~~~



### <東 総> オペラ界の貴公子 錦織健 テノール・リサイタル

千葉県東総文化会館では、テノールの澄んだ声・ドラマティックな歌唱力で不動の人気と実力を誇る、錦織健氏のリサイタルを25周年の記念にお届けいたします。  
2002年からは自らオペラをプロデュース、高評価を得るなど更なる飛躍を続ける錦織健。日本歌曲からオペラ・アリアなど、選りすぐりの名曲を叙情的にそして情熱的に歌うステージに、皆様どうぞご期待ください!

平成22年9月18日(土) 14時開演 千葉県東総文化会館 0479-64-2001

### <青 葉> 10回記念「和太鼓の競演」と30回記念「青葉能」

財団25周年の今年、ちょうど10回記念公演を迎える「輝け郷土芸能～和太鼓の競演～」。特別ゲストに銚子はね太鼓を迎え、例年以上に盛りだくさんの内容でお届けします。  
また、30回記念を迎える「青葉能」は、現代の能楽界を牽引する観世流の二十六世宗家・観世清和氏による「紅葉狩ー鬼揃ー」。  
今年は記念づくりの青葉の森公園芸術文化ホールに注目です!

輝け郷土芸能～和太鼓の競演～ 平成22年8月29日(日) 13時30分開演  
青葉能公演「紅葉狩ー鬼揃ー」 平成22年11月14日(日) 15時開演  
青葉の森公園芸術文化ホール 043-266-3511



お問い合わせは各会館、もしくは財団法人千葉県文化振興財団 TEL 043-222-0077 まで

# 千葉県少年少女オーケストラ

平成8年より「良い音で 良い演奏を」をモットーに数多くの団員たちが県内各地から集まり練習に励んできました。これまでに数多くの演奏会やテレビ出演の機会を得、また沢山の指揮者にご指導いただき、今では「日本一のユースオーケストラ」と評されるまでに成長いたしました。韓国公演やヨーロッパ公演などでも大変お世話になった井上道義氏からは、日露友好ショスタコーヴィチ交響曲全曲演奏プロジェクト 2007 の折、

「私はこのオーケストラの演奏する＜ショスタコーヴィチ交響曲第1番＞は世界のどこのオケと比べても『音楽的にも』負けていないと思います。嘘だと思ふ人も是非聴いてほしい！サンクトペテルブルク交響楽団のメンバーたちにもどうしても聴いてもらいたいから、この日にしたのだ！彼らは何の偏見もなしに、色眼鏡を通さずにショスタコーヴィチの音楽を余計な先入観なしに楽しんでいる。そんな彼らこそ、世界を変えていけるちからを持っていると信じる。」

という、とても励みになるお言葉もいただいています。

これからも多くの皆さんに愛されるオーケストラを目指して活動を続けて参りますので、暖かい応援をよろしくお願いいたします。



## 結成15周年記念公演 《アキラさんの大発見コンサート》《第15回定期演奏会》



少年少女オケの定番公演！「アキラさんの大発見コンサート」

2006年から始まったアキラさんの夢の舞台！これまでに5回開催されたこの公演も、今年は15周年記念公演として、御招待をいただき演奏することになった鳥取県倉吉市と市川市、そして旭市の計3都市で開催します。公演日は8月24日（水）・28日（土）・29日（日）。ハードなスケジュールではありますが、残暑を吹き飛ばすような演奏を皆様にお届けします。



©Jun Yoshimura

佐渡 裕氏を指揮者に迎える「第15回定期演奏会」

15年間の集大成として開催するこの演奏会は、20世紀を代表する指揮者、故レナード・バーンスタイン氏最後の愛弟子であり、次世代を担う指揮者として世界中で活躍している佐渡裕氏を指揮者に、また小澤征爾氏の呼びかけにより声楽家のコーラスグループとして結成され、国内 No.1 と評判の「東京オペラシンガーズ」を合唱に迎えて、ヴェルディの大曲「レクイエム」に挑戦します。10歳から20歳までの少年少女と豪華なプロの共演にどうぞご期待ください！

### ちばの文化をもっと元気に！ ～文化振興ビジョンの策定～

「千葉県文化会館」というホールには馴染みがあっても、「財団法人千葉県文化振興財団」というと「何をやっている会社なの？」と思われる方も多いと思います。今回策定した「文化振興ビジョン」は、この「何をやっている会社なの？」を分かりやすく明文化したものです。

その内容は、誰もが平等に文化にかかわれる権利「文化権」の尊重を中心に、外部の学識経験者や専門家の方々から助言を頂きながら、アンケートや懇談会などで募集しました県民の皆様のご意見を参考に財団職員が総力を上げて策定いたしました。

「文化振興ビジョン」はこれからの財団運営の「目標」であり、またその中に明示している「幅広い文化を尊重し継承していこう」という意思表示は、私たち文化の仕事に携わるものの「使命」とも言えるものです。

ご興味をお持ちになられた方は各会館の窓口での閲覧が可能ですのでお気軽にお声かけ下さい。（なお財団ホームページへの掲載も準備中です。）

### 編集後記

今年は桜の開花宣言が出た後に寒い日が続き、雪が舞い散る日もありました。「雪か桜か、桜か雪か。」そんな台詞も千葉という土地とは縁のないことと、これまでは実感なく聞いていましたが、思いがけぬ寒さを恨みつつ滅多にない風流と見方を変えてみたら、ほんの少しですが寒さが和らいだ気がしました。

今年は財団設立25周年、少年少女オケ設立15周年の節目の年。

これまでに培った「文化力」を発揮して、皆様に喜んで頂ける様々な公演をお届けしたいと思っています。